

平成25年5月8日

利用学習計画書

仙台市立貝森小学校
担当 第6学年 佐藤 昌好

- 1 ねらい
縄文時代の自然環境や人々の生活、社会の様子について、身近な遺跡の見学や体験を通して関心を持ち、調べる。
- 2 評価
米づくりが始まる以前の時代（縄文時代）の様子に関心を持ち、当時の人々の生活や、社会の様子について進んで調べようとしている。
- 3 学習活動について
 - ・教科 社会科（単元名「米づくりの村から古墳のくにへ」）
 - ・ねらい 縄文時代の人々の生活や社会の様子について関心を持ち、調べ、まとめる。
 - ・身に付けさせたい力
見学、体験など具体的な活動やまとめたり表現したりする活動によって、人々の生活や遺跡などの意味を考えることができる。
- 4 事前指導
 - ・縄文の森広場の概要について説明し関心を持たせる。
 - ・縄文時代についての知識を確認しておく。
 - ・当日の学習の流れについて説明し、活動内容を確認させておく。
- 5 当日の指導（活動）内容
 - （1）見学学習
復元住居・遺構表示等の野外展示及び館内の展示見学を予定。
 - 1）全体で館職員の説明を聞きながら学習（探検シートを利用）
 - 2）探検ノートを用いて班別に自主学習
 - （2）体験学習
勾玉づくり体験
- 6 当日の交通手段
市営バス
- 7 事後指導
縄文の森広場を見学、体験して分かったことや感想などを個人で新聞にまとめ、発表する。

平成25年 8月21日

利用学習報告書

仙台市立貝森小学校
担当 第6学年 佐藤 昌好

1 事後指導について

(1) 実施日

- ・平成25年 5月16日(木) 6校時
- ・平成25年 5月23日(木) 1校時
- ・平成25年 5月24日(金) 5校時

(2) 主な内容

- ・探検ノートや体験活動の作品をもとに感想を発表し、学習を振り返る。(社会科)
- ・学習したことのまとめとして縄文時代の歴史新聞を作成する。(社会科)

2 送付する資料

- (1) 児童の学習後の感想(抜粋4点 4名分)
- (2) 児童の作成資料(個人新聞4点)

(1) 児童の感想(抜粋)

- ・縄文の森広場に行って縄文時代のことをいっぱい知りました。私は、縄文人は環境に優しい生き方をしていたのでとてもびっくりしました。もっと縄文時代のことを知りたいので、また行きたいです。(A女)
- ・縄文人のくらは現代に比べてとても大変だということが分かりました。縄文時代は米などの食べ物がなかったので、食も大変だったと思います。(R男)
- ・私は縄文の森広場に行って色々なことを学びました。その中で、たて穴住居の中を見れて良かったです。実際に現在の家と比べて、涼しいことや湿気がこもることが分かったので良かったです。(Y女)
- ・むらの中に入っていくと、畑や広場、えものをとらえる落とし穴などいろいろありました。1回縄文時代に行って過ごしてみたいなと思いました。(Y男)

(2) 児童の作成資料

